

2. 指標設定

成果指標	指標名	適切な取扱事務		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—		—	大分県後期高齢者医療広域連合の窓口業務として			
活動指標	指標	a	受付	b	徴収	c		d
	数値	目標	—	目標	県平均以上	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
適切な取扱事務		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 受付		—	—	—
b 徴収	億円	3.2	3.2	3.2
c				
d				

4. 課題と対応

課題
後期高齢者医療保険制度に代わる制度が国で検討されている
対応（改善点等）
国会の審議状況などを注視

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

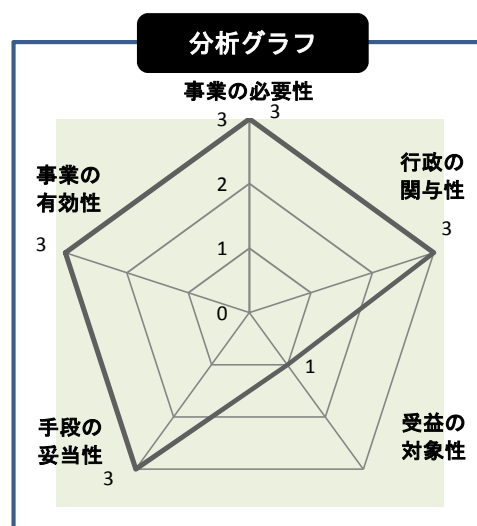
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		512,670	515,613	522,552	560,816
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	512,670	515,613	522,552	560,816
うち経常		512,670	515,613	522,552	560,816
事業費に係る人件費		8,533	8,759	18,490	19,064

6. H25年度予算の方向性

方向性
増額
理由
被保険者の増

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 後期高齢者医療保険制度による
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 後期高齢者医療保険制度による広域連合との役割による
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 後期高齢者医療保険の被保険者が対象
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 大分県後期高齢者広域連合の窓口業務として
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 大分県後期高齢者広域連合の窓口業務として



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適切及び効率的な事務処理に努め、保険料徴収率向上を図ること。